



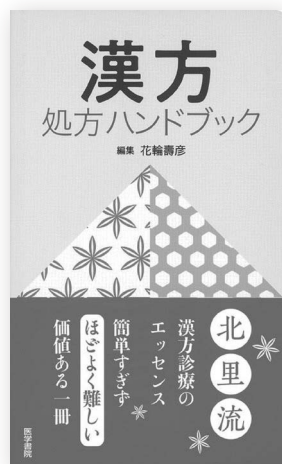
その呼吸器診療 本当に必要ですか？

あるのかないのかエビデンス

倉原 優＝著

定価 4,620 円／A5 判・332 頁／医学書院／2019

呼吸器領域の日常臨床で、正論だと思われている診療の常識に対し、はたしてその診療は本当に必要なものなのか、ひょっとしたら不要ではないのかといったグレーゾーンの 29 テーマをピックアップして、著者らしい切り口で論を展開している。終末期医療などさまざまな意見が共存するテーマについても、エビデンスに基づき現状の知見やデータを提示する。臨床現場で悩める若手呼吸器科医・内科医・ジェネラリストに向け、今後の診療において進むべき道筋を照らす 1 冊。



漢方処方ハンドブック

花輪壽彦＝編

定価 4,180 円／B6 変判・488 頁／医学書院／2019

漢方が効く病態約 50 に対する処方を解説。プライマリ・ケアに簡便な医療用エキス製剤を主としつつ、煎剤処方についても Advanced course で触れており、漢方を使い慣れた読者にも有用な 1 冊。内科系・整形外科を中心に、小児・女性・高齢者の診療から、鍼灸や生薬までカバーする内容。医療用漢方処方の選び方・使い方（腹証図付き）、エキス製剤情報、薬局向けの患者説明用処方解説、煎剤解説、生薬解説など、付録も充実。